



3月の予定	実施日	内容	場所
	3月3日～17日	郡山市による病院敷地 除染作業	院外各所

■回復期リハビリテーション病棟研修

今後の医療・介護の方向性と 回復期リハビリテーション病棟！



ビッグアイ/2013.2.8

講師: 石川 誠 初台リハビリテーション病院 理事長
回復期リハビリテーション病棟協会 会長

寿泉堂グループ職員をはじめ、他医療機関の方々など150名を上回る参加者の下、今後の医療と介護の方向性や回復期リハビリテーション病棟の役割について石川先生をお招きし、ご講演いただきました。

今後の医療と介護は病棟機能分化が促進され、急性期から回復期へ、そして在宅へのスムーズな連携が求められるようになってきます。そのための回復期リハビリテーション病棟の役割は重症者へ対するケアの充実です。重症者は寝かせきりでは絶対に良くなりません。しかし残念ながら県中地区での回復期リハビリテーション病棟は少なく、当院病棟が担うべき役割は重要だと改めて考えさせられた研修となりました。(リハビリテーション技術科)

三中地区で「いきいきサロン」開催！



深沢集会所/2013.2.23

今回は介護保険をテーマとし郡山南部地域包括支援センターの全面協力により、「介護保険を利用するまで」と題した寸劇で、どうすれば介護保険が利用でき、どんなサービスが受けられるかなど、具体例を盛り込み説明しました。

そして思考のリフレッシュとして、負けるものを後出しする「じゃんけんゲーム」、お題に対し身体を使ったリアクションを取る「落ち物ゲーム」と続けましたが、なかなかうまくいかず爆笑の連続でした。ゲームで軽く体がほぐれた後、「ズンドコ節」に合わせての体操で終了となりました。

終始、和やかな雰囲気の中で地域の高齢者の方々と楽しい一時を過ごしました。

(ファミリー倶楽部)

●家庭医学講座●

『健康食品・サプリメントの適切な使用の考え方』



講師: 續橋 隆夫
薬局長

2013.2.21

今回の家庭医学講座では要望が多かったサプリメントを取り上げ、健康食品の安全性や有効性、特定保健用食品の位置付けなどを分かりやすく解説いたしました。

サプリメントは何でも飲めば身体によいというものではありません。場合によっては健康被害を生じる場合もあります。成分や含有量をキチンと確認し、飲み始めの日付けを記録しておくこと、調子がよくないようなら飲用を中止し医療機関を受診することも大切です。

家庭医学講座は今後も身近なテーマで催していきます。(ファミリー倶楽部)